

緑きょう病菌の害虫に対する微生物防除資材としての可能性

(本文 11 ページ参照)



口絵① 緑きょう病菌に感染したハスモンヨトウ

左：イチゴ葉裏での感染死虫（体表が菌糸に覆われ始めている）

右：形成された分生胞子で覆われた死虫



口絵② 緑きょう病菌 9-29-5 株の分生胞子形成の様子（培養 20 日後）

左：ふすまペレット、右：もみ殻と米ぬか当量混合

いずれも水分量は固形培地と当量 (w/w)



口絵③ きのこ袋を用いた大量増殖

宇賀博之氏原図

千葉県におけるナシ萎縮病の発生状況と病原菌の特徴

(本文 33 ページ参照)

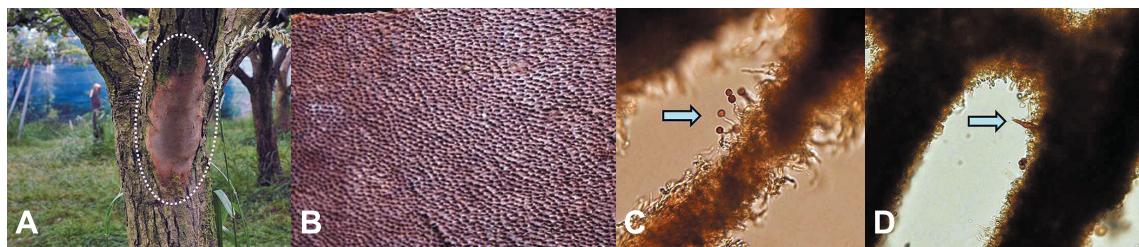


口絵① ナシ萎縮病の病徵



口絵② 接種試験による病徵の再現

A：接種試験による病徵の再現、B：接種苗の断面（材質腐朽が伸展している）



口絵③ *Fomitiporia torreyae* の形態的特徴

A：完全背着生の子実体、B：孔口、C：担子胞子（メルツァー液で染色した）、D：剛毛体

金子洋平氏原図